

三菱汎用ACサーボ  
MELSERVO-J2-Super リニューアルカタログ



J2S

MELSERVO-J2Sから

MELSERVO-J4へ。

多彩なサポートで置換えをスムーズに。



MITSUBISHI SERVO AMPLIFIERS & MOTORS

**MELSERVO**  
**J4**

# さまざまなカタチで 置換えの強力

## 置換えのサポートは私たちにお任せください！

### MR-J2-Super シリーズからの置換え相談窓口

MR-J2-Superシリーズからの置換えについては、下記までお気軽にお問合せください。

●電話技術相談窓口 受付時間※1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対 象 機 種	電 話 番 号	
サーボ/位置決めユニット/モーションコントローラ	MELSERVOシリーズ	052-712-6607
	位置決めユニット/シンプルモーションユニット	
	モーションCPU(Q/Aシリーズ)	
	MELSOFT MTシリーズ/MRシリーズ	

※1：春季・夏季・年末年始の休日を除く

他の製品に関する技術相談窓口は、本カタログ裏表紙の「三菱電機 FA 機器電話、FAX 技術相談」を参照してください。

### 三菱FA機器のあらゆる情報を知り尽くすデータベース

カタログ、置換えの手引きの情報を手軽に入手できます。  
メンバー登録していただくとマニュアル、CADデータや  
容量選定ソフトウェアなどダウンロードできます。



### 三菱電機FAサイト

[www.MitsubishiElectric.co.jp/fa/](http://www.MitsubishiElectric.co.jp/fa/)

### MR-J2-Super シリーズのリニューアルツールと工事の窓口

#### 三菱電機システムサービス株式会社

<http://www.melsc.co.jp/business/>

リニューアルのお問合せは下記どうぞ

		〔リニューアルツールのご購入〕	〔工事のご依頼〕
北日本支社	〒983-0005 仙台市宮城野区福室字明神西31	(機電営業課) (022) 353-7814	(機電営業課) (022) 353-7814
北海道支店	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東2-1-18	(機電営業課) (011) 890-7515	(機電営業課) (011) 890-7515
東京機電支社	〒108-0022 東京都港区海岸3-19-22	(製品販売課) (03) 3454-5511	(機電営業課) (03) 3454-5521
中部支社	〒461-8675 名古屋市東区矢田南5-1-14	(製品販売課) (052) 722-7602	(機電営業課) (052) 722-5589
北陸支店	〒920-0811 金沢市小坂町北255	(機電営業課) (076) 252-9519	(機電営業課) (076) 252-9519
関西機電支社	〒531-0076 大阪市北区大淀中1-4-13	(製品販売課) (06) 6454-0281	(営業一課・営業二課) (06) 6458-9738
中四国支社	〒732-0802 広島市南区大州4-3-26	(機電営業課) (082) 285-2111	(機電営業課) (082) 285-2111
四国支店	〒760-0072 高松市花園町1-9-38	(機電営業課) (087) 831-3186	(機電営業課) (087) 831-3186
九州支社	〒812-0007 福岡市博多区東比恵3-12-16	(機電営業課) (092) 483-8208	(機電営業課) (092) 483-8208

### SSCNET変換ユニットに関する相談窓口

#### 三菱電機エンジニアリング株式会社

MITSUBISHI ELECTRIC ENGINEERING COMPANY LIMITED

<http://www.mee.co.jp/sales/fa/meefan/>

東日本営業支社	TEL.03-3288-1743	FAX.03-3288-1575
中日本営業支社	TEL.052-565-3435	FAX.052-541-2558
西日本営業支社	TEL.06-6347-2926	FAX.06-6347-2983
中四国支店	TEL.082-248-5390	FAX.082-248-5391
九州支店	TEL.092-721-2202	FAX.092-721-2109

技術お問い合わせ

ドライブグッズ	名古屋事業所 (サーボシステムプロジェクトチーム)	TEL.0568-36-2005 FAX.0568-36-2044
---------	------------------------------	--------------------------------------

# サポートを実施いたします！

## カタログ、置換えの手引き



■ MELSERVO-J4カタログ  
L(名)03056

MR-J4シリーズのカタログです。  
サーボアンプ・サーボモータ・オプション  
など記載しています。



■ MELSERVO-J2-Super/  
J2MシリーズからJ4シリーズへの  
置換えの手引き  
L(名)03092

MR-J2S/J2Mを使用したシステムを  
MR-J4に置き換えてリニューアルする  
ために必要な置換え手引きです。  
リニューアル検討および実施時は、  
本置換えの手引きを必ずお読みください。



■ MR-J2S-B用SSCNET  
変換ユニット新製品ニュース  
SV1303-1

MR-J2S-Bを接続しているSSCNETに  
接続可能なMR-J4シリーズサーボアンプ  
の新製品ニュースです。

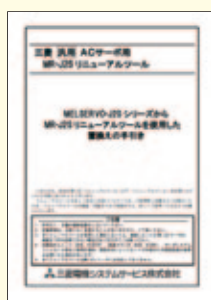
三菱電機株式会社



■ MR-J2S リニューアルツール  
カタログ  
X901208-280

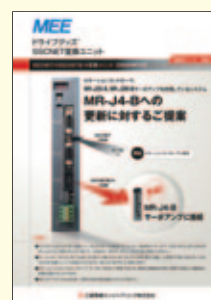
既設配線および取付け穴をそのまま利用で  
き、短時間で置換えが可能。

サーボアンプのみ置き換える1次置換えか  
らサーボモータまで置き換える2次置換え  
へ段階を踏んだりリニューアルが可能。



■ MR-J2S リニューアルツール  
置換え手引き  
X903120701

リニューアルツール検討および実施時は、  
本置換えの手引きを必ずお読みください。



■ SSCNET⇒SSCNETⅢ/H変換  
ユニット新製品ニュース  
名C109・153B(1506MEE)

SSCNETをSSCNETⅢ/Hに変換するユ  
ニットの最新製品ニュースです。

三菱電機システムサービス株式会社

三菱電機エンジニアリング株式会社

# MELSERVO-J2SシリーズからMELSERVO-J4シリーズへ

## MELSERVO-J4シリーズ 特長

▶ 技術と信頼を受け継ぎながら、想像を超えた進化へ。

### いま、サーボは、人・機械・環境と響き合う

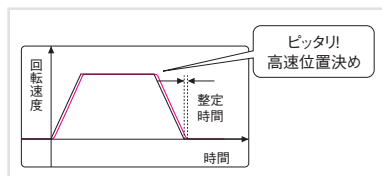


機械と

もっと、駆動制御の最先端。

- ・業界最高レベルの基本性能
- ・高分解能絶対位置エンコーダ
- ・アドバンスドワンタッチチューニング
- ・アドバンスド制振制御Ⅱ
- ・ロバストフィルタ

#### <アドバンスドワンタッチチューニング>



サーボゲインをワンタッチで調整。  
制振制御、ロバストフィルタも調整!!



人と、

安全も使いやすさも。

- ・機能安全に標準対応 (IEC/EN 61800-5-2)
- ・タフドライブ機能
- ・大容量ドライブレコーダ
- ・機械診断機能
- ・MR Configurator2

#### <大容量ドライブレコーダ>



常に一定時間分のサーボデータをRAMに保存  
データを不揮発性メモリに書き込んで停止後、波形を確認可能!!

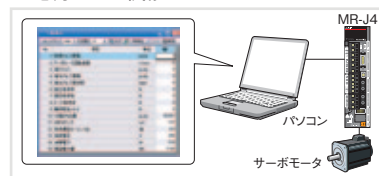


環境と、

世界が認めるエコサーボへ。

- ・電力モニタ機能
- ・電源再生共通コンバータ対応
- ・装置性能向上による省エネ化

#### <電力モニタ機能>



消費電力などをMR Configurator2でモニタ可能!!

## 業界をリードする基本機能

- 従来の2自由度型モデル適応制御をさらに進化させた独自の高速サーボ制御アーキテクチャを集積した専用実行エンジンを採用。業界最速\*2.5 kHzの速度周波数応答を実現しました。[MR-J2S: 0.55 kHz]  
\*2013年6月当社調べ
- 回転型サーボモータはエンコーダの高分解能化(4,194,304 pulses/rev)と処理速度の向上により、更に高精度な位置決めと滑らかな回転が可能です。[MR-J2S: 131,072 pulses/rev]

## SSCNETⅢ/Hによるシステムの高応答化

- 光ファイバケーブルの採用により、動力線や外部装置などから混入するノイズを徹底ガード。メタルケーブルと比べて、耐ノイズ性が飛躍的に向上しています。
- データ送受信は、双方向150 Mbps (片方向300 Mbps相当) へと高速化。システムの応答性を飛躍的に向上します。[MR-J2S: 5.6 Mbps]
- 通信周期0.22 msの高速シリアル通信により、装置のよりスムーズな制御を可能にします。[MR-J2S: 0.88 ms]
- 1系統あたり最大1600 m (局間最大100 m × 16軸) の長距離配線が可能。大規模システムにも対応できます。[MR-J2S: 最大30 m]

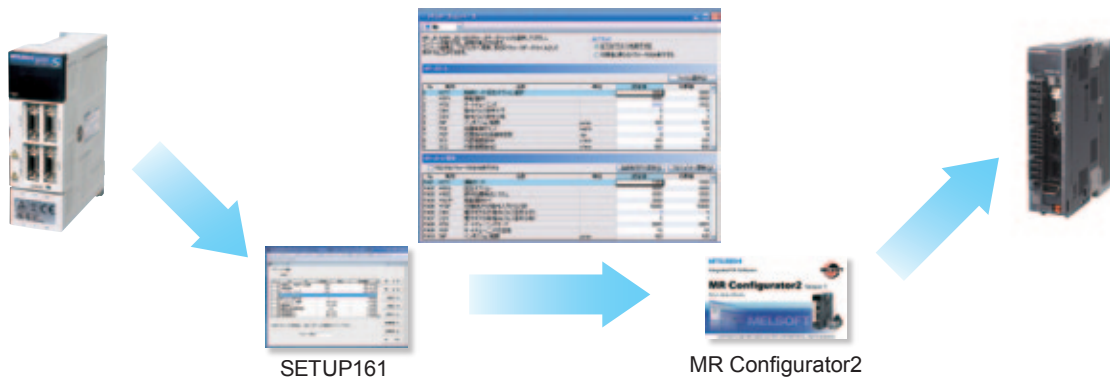
## 置換えをスムーズにするサポートツール・ユニット

### ▶ パラメータ変換ツール

MR-J2Sのパラメータを簡単に変換できます。操作や注意事項は、ツールのHELPを参照してください。  
パラメータ対応表は、『MELSERVO-J2-Super/J2MシリーズからJ4シリーズへの置換えの手引き(L(名)03092)』を参照してください。

#### MR-J2S-Aの場合

- ① MRZJW3-SETUP161 (MR-J2S用セットアップソフトウェア) にてMR-J2S-Aより読み込んだパラメータをパラメータファイルとして保存します。
- ② MR Configurator2のパラメータコンバータを使用してMR-J4-Aのパラメータに変更します。
- ③ MR-J4-Aにパラメータを書き込みます。



#### MR-J2S-Bの場合

GX Work2 (シンプルモーションユニット設定ツール) やMT Work2 にて、コントローラを変更する際のプロジェクト変換機能によりサーボパラメータも変換されます。下記画面はMT Works2の場合です。



### ▶ SSCNET 変換ユニット

MR-J4-B-RJ020に、MR-J4-T20を組み合わせることで、MR-J2S-B用SSCNET対応サーボシステムコントローラに接続可能です。

### ▶ MR-J4 置換えツール

三菱電機FAサイトでMR-J4置換えツールを公開しています。ご使用の回転型サーボモータやサーボアンプなどを選択するとそれに対応したMR-J4シリーズが選定できます。ご使用のMR-J2-SuperシリーズやMR-J3シリーズをMR-J4シリーズに置き換えるための参考として使用してください。

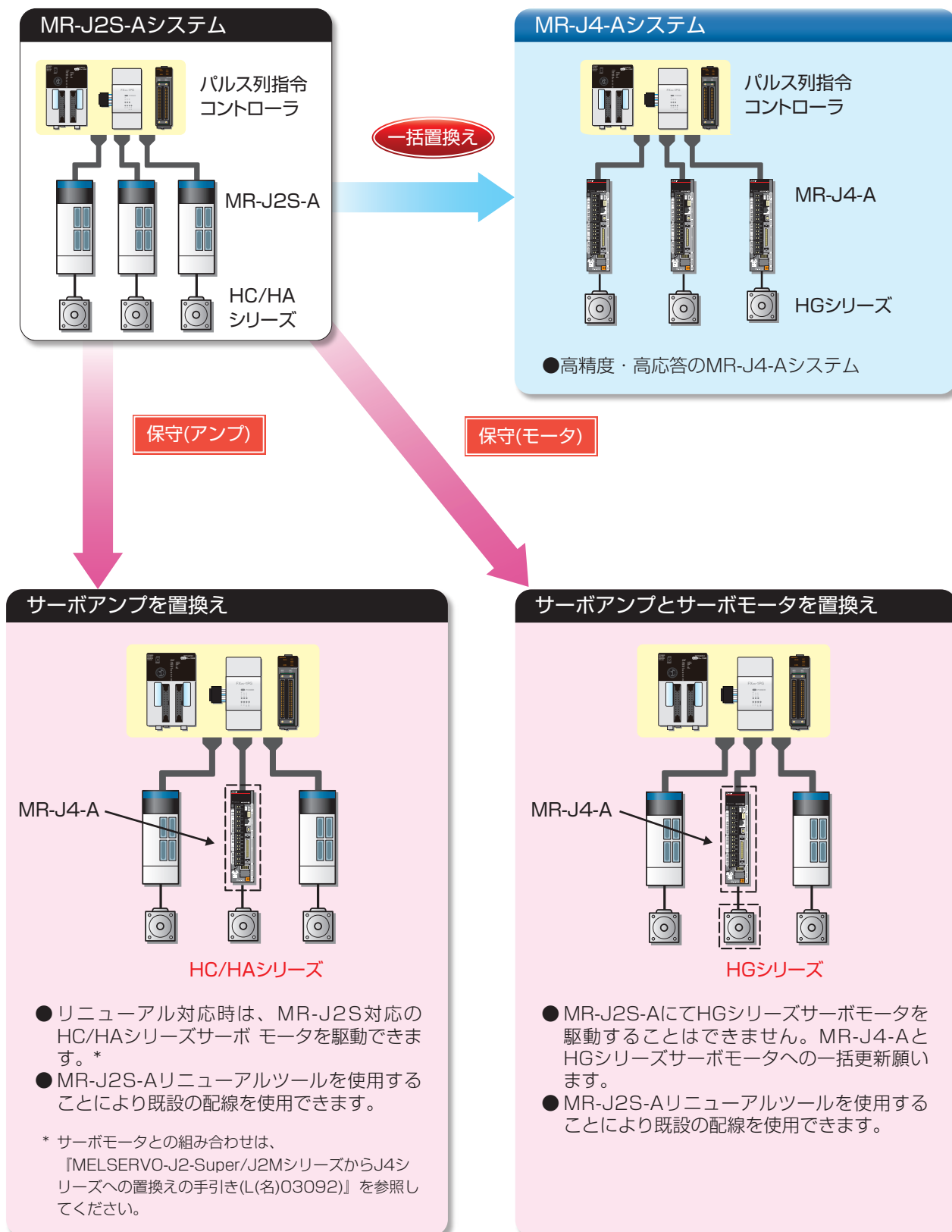


# MELSERVO-J2SシリーズからMELSERVO-J4シリーズへ

## MR-J4シリーズへの置換えの提案

### ▶ MR-J2S-A (汎用インタフェース) タイプの場合

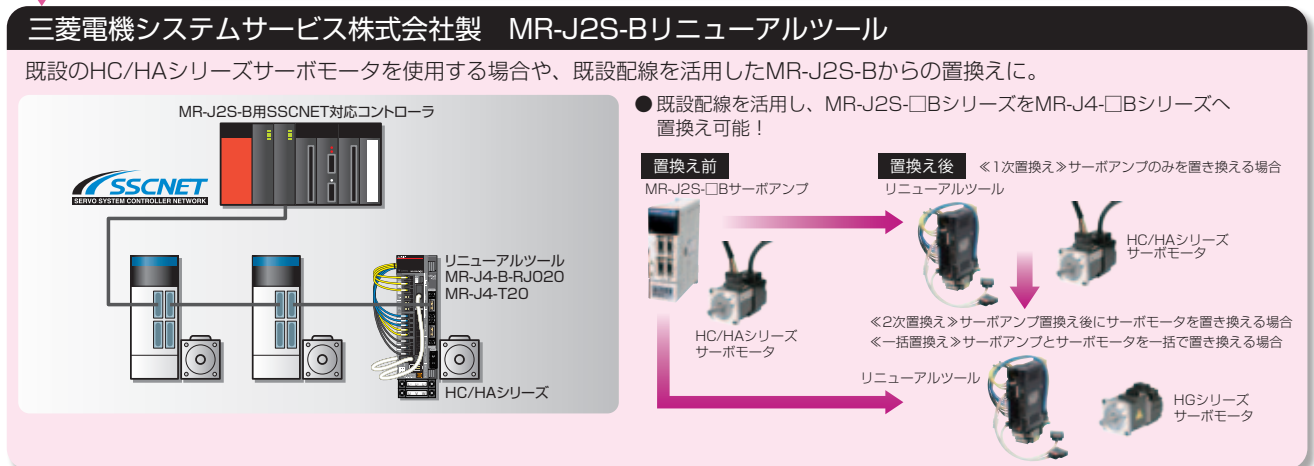
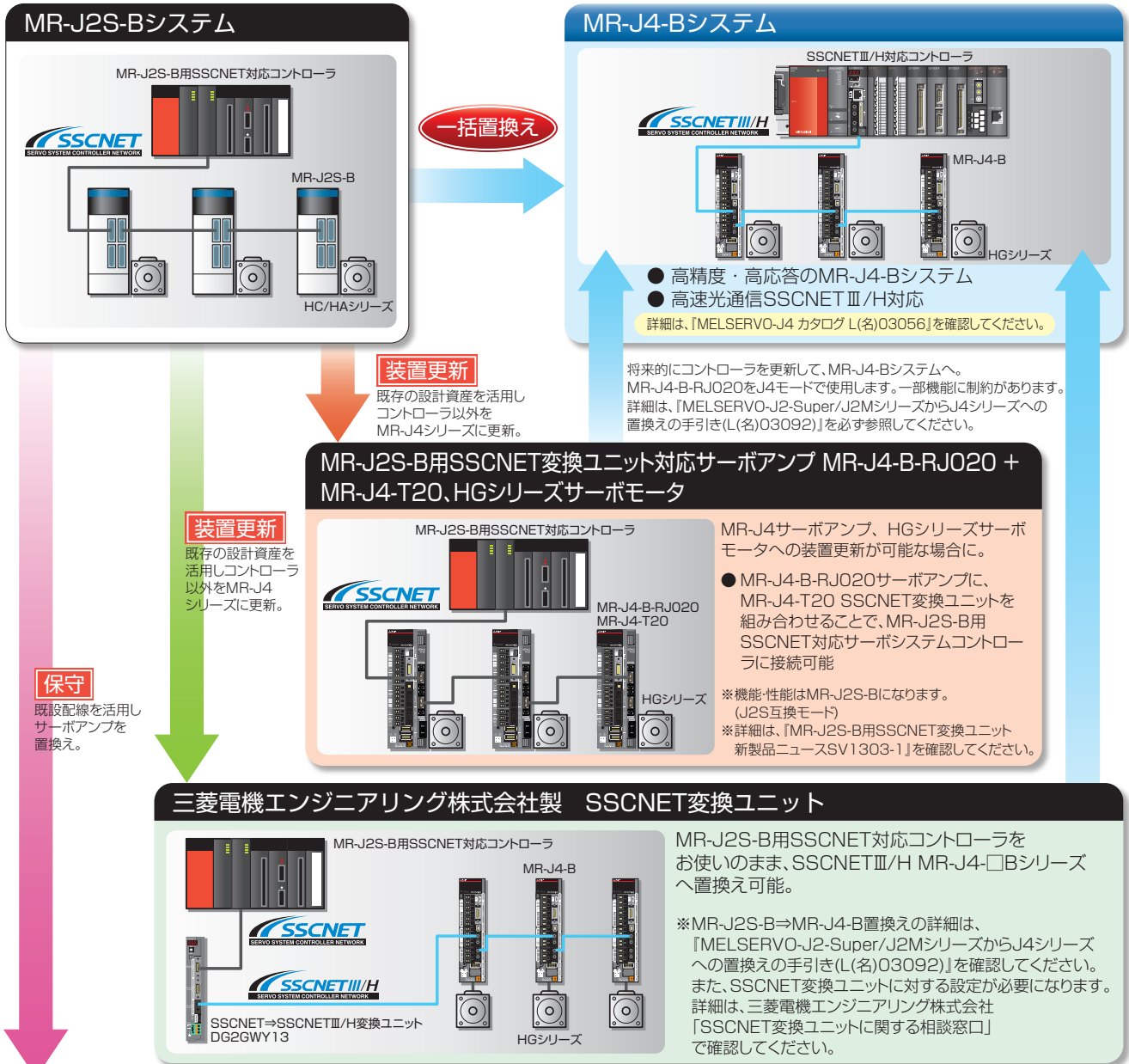
パルス列指令など汎用コントローラはそのままで、サーボアンプ・サーボモータを置き換える場合の例です。



# MELSERVO-J2S J2S → J4 RENEWAL CATALOG

## ▶ MR-J2S-B (SSCNET対応) タイプの場合

SSCNETシステムでのコントローラ・サーボアンプ・サーボモータを置き換える場合の例です。



## 三菱電機株式会社

〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

### お問合せは下記どうぞ

本社機器営業部	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)	(03) 3218-6740
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3793
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2 (明治安田生命さいたま新都心ビル)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2623
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒451-8522 名古屋市西区牛島町6-1 (名古屋ルーセントタワー)	(052) 565-3326
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206 大阪市北区大深町4-20 (グランフロント大阪 タワーA)	(06) 6486-4120
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5445
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2251

三菱 FA

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

### インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

### 電話技術相談窓口 受付時間\*1 月曜～金曜 9:00～19:00、土曜・日曜・祝日 9:00～17:00

対象機種	電話番号	対象機種	電話番号	
MELSEC iQ-R/Q/L/QnA/Aシーケンサ一般 (下記以外)	052-711-5111	MELSERVOシリーズ	052-712-6607	
MELSEC iQ-F/FX/Fシーケンサ全般	052-725-2271*2	位置決めユニット (MELSEC iQ-R/Q/L/Aシリーズ)		
ネットワークユニット/リアルタイムコミュニケーションユニット	052-712-2578	シンプルモーションユニット (MELSEC iQ-R/iQ-F/Q/Lシリーズ)		
アナログユニット/温調ユニット/温度入力ユニット/高速カウンタユニット	052-712-2579	モーションCPU (MELSEC iQ-R/Q/Aシリーズ)		
MELSOFTシーケンサプログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ SW□IVD-GPPA/GPPQなど	C言語コントローラインタフェースユニット (Q173SCCF)/ポジションボード		
MELSOFT統合エンジニアリング環境	MELSOFT iQ Works (Navigator)	MELSOFT MTシリーズ/MRシリーズ		
MELSOFT通信支援ソフトウェアツール	SW□D5F-CSKP/OLEX/XMOPなど	センサレスサーボ	FR-E700EX/MM-GKR	052-722-2182
MELSECパソコンボード	Q80BDシリーズなど	インバータ	FREQROLシリーズ	052-722-2182
C言語コントローラ/MESインタフェースユニット/高速データローガーユニット	Q80BDシリーズなど	三相モータ	三相モータ225フレーム以下	0536-25-0900*3*4
iQ Sensor Solution		ロボット	MELFAシリーズ	052-721-0100
MELSEC計装/Q二重化	プロセCPU 二重化CPU	電磁クラッチ・ブレーキ/テンションコントローラ		052-712-5430*3*5
MELSEC Safety	MELSOFT PXシリーズ	データ収集アナライザ	MELQIC IU1/IU2シリーズ	052-712-5440*3*5
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット	安全シーケンサ (MELSEC iQ-R/QSシリーズ) 安全コントローラ (MELSEC-WSシリーズ)	低圧開閉器	MS-Tシリーズ/MS-Nシリーズ US-Nシリーズ	052-719-4170
表示器	QE8□シリーズ	低圧遮断器	ノーヒューズ遮断器/ 漏電遮断器/MDUブレーカ/ 気中遮断器 (ACB) など	052-719-4559
	GOT-F900/DUシリーズ	電力管理用計器	電力量計/計器用変成器/ 指示電気計器/ 管理用計器/タイムスイッチ	052-719-4556
	GOT2000/1000/A900シリーズなど	省エネ支援機器	EcoServer/E-Energy/ 検針システム/ エネルギー計測ユニット/ B/NETなど	052-719-4557*2*3
	MELSOFT GTシリーズ	小容量UPS (5kVA以下)	FW-Sシリーズ/FW-Vシリーズ/ FW-Aシリーズ/FW-Fシリーズ	052-799-9489*3*6

お問い合わせの際には、今一度電話番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願い致します。  
 \*1:春季・夏季・年末年始の休日を除く \*2:金曜は17:00まで  
 \*3:土曜・日曜・祝日を除く \*4:月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30  
 \*5:受付時間9:00～17:00 \*6:月曜～金曜の9:00～17:00

### FAX技術相談窓口 受付時間 月曜～金曜 9:00～16:00 (祝日・当社休日を除く)

対象機種	FAX番号
電力計測ユニット/絶縁監視ユニット (QE8□シリーズ)	084-926-8340
三相モータ225フレーム以下	0536-25-1258*7
低圧開閉器	0574-61-1955
低圧遮断器	084-926-8280
電力管理用計器/省エネ支援機器/小容量UPS (5kVA以下)	084-926-8340

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。  
 \*7:月曜～木曜の9:00～17:00と金曜の9:00～16:30 (祝日・当社休日を除く)

## 安全に関するご注意

本カタログに記載された製品を正しくお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」および「技術資料集」をよくお読みください。

本品のうち、外為法に定める規制品 (貨物・技術) を輸出する場合は、経済産業大臣の許可が必要です。